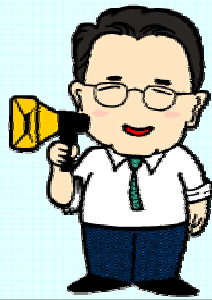


# 渡部かずふみ 議会だより

第18号 平成23年10月17日



発行 渡部かずふみ後援会  
沼津市宮本140  
電話 055-924-7283  
Fax 055-924-6186  
発行責任者 山本 一彰  
編集責任者 杉山 徹

## 9月定例会で都市公園への健康遊具の設置促進等を迫る

第2回(9月)定例会 会期 2011年9月14日(水)~10月14日(金)



新東名Pika Pikaウォーク沼津・長泉に3千人が参加

第2回(9月)定例会は、会期が9月14日から10月14日までの31日間で開催され、議員発議1件、当局議案36件を審議し、いずれも原案通り認定・承認・可決しました。なお、本議会の特徴として、市内小・中学校の屋上へ設置された太陽光発電施設の米パネルメーカーの米国破産法第11条適用申請を巡る問題が議論の対象となりました。

渡部議員は一般質問で、本市の都市公園へ設置されている遊具の管理手法の高度化と、少子高齢化を踏まえた都市公園への高齢者向け健康遊具の設置促進について政策提言を行いました。

### 第2回(9月)定例会の主な議案 原案通り議決

#### 平成22年度一般会計・特別会計・企業会計の歳入歳出決算等を認定

第2回(9月)定例会では、専決処分を含む報告議案が11件、人事議案が2件、決算認定議案が13件、一般議案が5件、条例関連議案が3件、補正予算議案が2件、議員発議による意見書等が1件の合計37件の議案を審議し、すべて原案通り認定・承認・可決されました。

#### 今議会での中心議題である平成22年度決算の認定に関する議案

##### 1. 平成22年度沼津市一般会計歳入歳出決算の認定

決算額は、歳入74,964,195千円、歳出74,052,986千円で、歳入歳出差引額(形式収支額)911,209千円で、翌年度繰越財源327,239千円を控除した実質収支額は589,970千円となった。歳入は前年度比0.7%減で、主なものは市税35,880,079千円(構成比47.9%)、国庫支出金12,554,890千円(同16.7%)である。歳出は前年度比0.8%増で、主なものは民生費21,909,332千円(構成比29.6%)、土木費12,336,663千円(同16.7%)である。

##### 2. 平成22年度沼津市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定

決算額は、歳入22,048,120千円、歳出21,257,501千円で、差引額は790,619千円である。保険料及び保険税の収入未済額の内訳は、一般被保険者国民健康保険料3,126,437千円、退職被保険者等国民健康保険料114,179千円、一般被保険者国民健康保険税12,101千円、退職被保険者等国民健康保険税1,531千円で、前年度比144,411千円(4.6%)増加している。

##### 3. 平成22年度沼津市交通災害共済事業特別会計歳入歳出決算の認定

決算額は、歳入・歳出共に17,041千円である。交通災害共済事業は平成20年度末で廃止したことから加入者及び会費収入はなく、見舞金支給件数及び支給額は14件(86.4%減)2,560千円(77.1%減)となった。

##### 4. 平成22年度沼津市土地取得事業特別会計歳入歳出決算の認定

決算額は、歳入・歳出共に52,588千円である。歳出の主なものは、公債費の元金41,125千円(構成比78.2%)、諸支出金の沼津駅周辺総合整備基金繰出金9,236千円(同17.6%)である。

##### 5. 平成22年度沼津市老人保健事業特別会計歳入歳出決算の認定

決算額は、歳入19,227千円、歳出12,154千円で、差引額は7,072千円である。歳出の主なものは、諸支出金の一般会計繰出金7,179千円(構成比59.1%)、医療諸費の医療給付費3,018千円(同24.8%)である。

**6 . 平成 22 年度沼津市介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定**

決算額は、歳入 11,640,687 千円、歳出 11,617,461 千円、差引額は 23,226 千円である。保険料の収入未済額の内訳は介護保険料の第 1 号被保険者保険料 88,299 千円、雑入の返納金 44,397 千円で、前年度比で 2.8% 増である。歳出の主なものは、施設介護サービス給付費 4,307,414 千円、居宅介護サービス給付費 3,725,210 千円、地域密着型介護サービス給付費 955,802 千円、介護予防サービス給付費 587,262 千円などである。

**7 . 平成 22 年度沼津市簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定**

決算額は、歳入 10,766 千円、歳出 7,726 千円、差引額は 3,040 千円である。歳出の主なものは、事業費 7,726 千円である。

**8 . 平成 22 年度沼津市温泉施設事業特別会計歳入歳出決算の認定**

決算額は、歳入 22,675 千円、歳出 20,195 千円、差引額は 2,480 千円である。歳出の主なものは、温泉施設費 20,194 千円であり、温泉浴場管理費 20,085 千円が主な内容である。

**9 . 平成 22 年度後期高齢者医療事業特別会計歳入歳出決算の認定**

決算額は、歳入 1,834,434 千円、歳出 1,827,066 千円、差引額は 7,368 千円である。収入未済額は医療保険料の普通徴収保険料 38,895 千円であり、歳出の主なものは、後期高齢者医療広域連合納付金の保険料納付金現年度分 1,554,444 千円である。

**10 . 平成 22 年度沼津市病院事業会計決算の認定**

- (1) 診療状況：本年度の入院患者数は 113,700 人で前年度比 8,263 人減となった。また、外来患者数は 179,348 人で前年度比 2,227 人減となり、総患者数の合計では、293,048 人で前年度比 10,490 人減となった。
- (2) 財政状況：収益的収支は総収益 9,667,596 千円、総費用 10,179,490 千円となり、資本的収支は収入額 1,222,300 千円、支出額は 1,339,433 千円となった。当年度の純損失は 536,128 千円となり、累積欠損金は 4,380,968 千円となった。
- (3) 建設改良の状況：高度医療機器として全自動遺伝子解析装置を整備し、一般医療機器等は全身麻酔装置ほかを購入した。

**11 . 平成 22 年度沼津市水道事業会計決算の認定**

- (1) 給水状況：総配水量は 39,848,040 m<sup>3</sup> (前年度比 234,422 m<sup>3</sup> 減) で、有収水量は 34,283,661 m<sup>3</sup> (同 245,793 m<sup>3</sup> 減) 有収率は 86.0% (同 0.1% 減) となった。当年度末における給水戸数は 102,305 戸、給水人口は 241,666 人で、計画給水区域内における普及率は 99.7% となった。
- (2) 建設改良の状況：建設改良費は総額 1,286,164 千円を執行し、配水管 13,554m の布設及び布設替を行い、老朽管の更新による水の安定供給に努めると共に、水道部旧庁舎跡地に倉庫兼車庫を整備した。また、第 5 期拡張事業として西浦立保地内排水管敷設替工事等も実施した。そのほか、量水器 1,862 個を購入した。
- (3) 財政状況：収益的収支は総収益 3,110,265 千円、総費用 2,643,642 千円で、損益計算書での収益は 2,965,949 千円、費用は 2,549,962 千円となり、当年度純利益 415,987 千円を計上した。

**12 . 平成 22 年度沼津市下水道事業会計決算の認定**

- (1) 水洗化状況：本年度の汚水処理量は 24,705,555 m<sup>3</sup> で、有収水量は 13,946,906 m<sup>3</sup>、有収率は 56.5% となった。当年度末における全市人口普及率は 54.0%、水洗化件数は 39,957 件、水洗化人口は 92,456 人。
- (2) 建設改良の状況：建設改良費は総額 3,666,283 千円を執行し、うち企共事業費は 2,336,832 千円で、汚水管 11,711m の布設を行い、主要幹線等の延長に努めた。単独事業費は 1,838,629 千円で、汚水管 9,805m の布設を行い、供用区域の拡張に努めた。
- (3) 財務状況：収益的収支は消費税及び地方消費税を含めて総収益 4,010,147 千円、総費用 4,000,558 千円で、消費税及び地方消費税を除いた損益計算書での収益は 3,862,990 千円、費用は 3,950,556 千円となり、当年度純損失 87,566 千円を計上した。



愛鷹地区内で移設新築されたあしたかホームと沼津虹の家

**2012 年初夏の開通に向け「新東名高速道路のイベント」が目白押し！**

H23.10.30(日) 市民ゆっくりマラソン&ウォーキング/富士宮市

H23.11.06(日) 第 34 回長泉町ふじみロードレース

H23.11.20(日) 東日本大震災復興支援 ふじのくに新東名マラソン【沼津市～富士市】

H23.11.23(祝) 新東名ウォーク【沼津市～富士市】

H23.11.26(土)・27(日) ふじのくに CYCLE FES.2011

in 新東名【沼津市～静岡市】

マラソン

ウォーキング

サイクリング

\* 詳しくは「新東名開通記念関連イベントポータル」：<http://www.shizuoka-shintomei.net/> を参照願います！





## 【平成22年度の健全化判断比率・資金不足比率は共に良好な数字】

実質赤字比率：-（黒字） \*前年度も黒字

連結実質赤字比率：-（黒字） \*前年度も黒字

実質公債費比率：8.3（平成22年度） 8.3（平成21年度）

\*早期健全化基準「25.0」を下回っている。

将来負担比率：90.9（平成22年度） 91.7（平成21年度）

\*早期健全化基準「350.0」を大きく下回っている。

病院事業会計：4.0（平成22年度） 3.2（平成21年度） \*経営健全化基準「20.0」を下回っている。

【旧財政指標】 財政力指数：1.046、経常収支比率：82.0、公債費比率：12.4、実質収支比率：1.4

## 【沼津市は普通交付税の交付団体に転落する厳しい状況】

平成22年度の財政力指数（3年分の平均）は「1.046」とギリギリで1を超えているが、下期から平成13年度以来9年ぶりに普通交付税（国からの補助金）の交付団体となった。

## 以降8件は前述の決算内容とは異なり、平成23年度に係る議案

### 13. あらたに生じた土地の確認（西浦平沢）

西浦平沢（らららサンビーチの東側）の公有水面埋立地（5,211.28㎡）があらたに生じたことを確認する。

### 14. あらたに生じた土地の確認（内浦小海）

内浦小海（内浦漁港北側）の公有水面埋立地（7,319.22㎡）があらたに生じたことを確認する。

### 15. 字の区域の変更（西浦平沢）

西浦平沢（らららサンビーチの東側）の公有水面埋立地（5,211.28㎡）を“西浦平沢字峯”に編入する。

### 16. 字の区域の変更（内浦小海）

内浦小海（内浦漁港北側）の公有水面埋立地（7,319.22㎡）を“内浦小海字中ノ洞”に編入する。

### 17. 町の区域の変更

独立行政法人・都市再生機構による静岡東部拠点第一地区土地区画整理事業の進捗に伴い、町の区域を変更する。〔三枚橋字日ノ出町409-13、958-2、959、隣接する公有地（水路）を杉崎町に編入〕

### 18. 沼津市公民館条例の廃止（3分の2以上の賛成が必要）

愛鷹公民館の地区センター化に伴い、沼津市で唯一残った社会教育法に基づく愛鷹公民館を条例から削除するため、沼津市公民館条例そのものを廃止する。

### 19. 沼津市地区センター条例の一部改正

沼津市愛鷹公民館を廃止し、あらたに沼津市愛鷹地区センターを設置することに伴い、名称及び位置を追加規定する。

### 20. 沼津市スポーツ振興審議会条例の一部改正

スポーツ振興法の全部改正（スポーツ基本法の制定）に伴い、条例の題名、引用法律名等を改める。  
（題名：スポーツ振興審議会条例 スポーツ推進審議会条例、引用法律：スポーツ振興法 スポーツ基本法）



らららサンビーチとJA南駿みかん共同西浦選果場間の公有水面埋立地(西浦平沢)



静岡東部拠点第一地区土地区画整理事業にて整備中の旧三枚橋字日ノ出町地先

## 以降2件は前述の決算内容とは異なり、平成23年度予算に対する補正議案



リコー通り西側に新築され10月から業務を開始した沼津市消防本部・北消防署

### 21. 平成23年度沼津市一般会計補正予算（第3回）

今回の補正は262,042千円を追加するもので、予算総額は73,418,531千円となる。内容としては国の補助内定等に伴うものとして岡宮北土地区画整理事業費190,000千円、省エネルギー推進事業費30,000千円が主なもの。財源としては特定財源のほか、一般財源として雑入などをもって充てる。このほか債務負担行為として放課後児童クラブ建物賃借料を追加する。

### 22. 平成23年度沼津市介護保険事業特別会計補正予算（第1回）

今回の補正は106,889千円を追加するもので、予算総額は12,083,889千円となる。内容としては平成22年度事業の精算に係る介護給付費準備基金への積立金75,352千円が主なもの。財源としては国庫負担金などをもって充てる。

その他、交通事故・道路事故・学校事故等に関する専決処分報告が9件、平成22年度沼津市一般会計及び沼津市下水道事業会計の継続費精算報告書の報告が2件、人事案件（教育委員会委員、固定資産評価審査委員会委員）が2件、軽油取引税や石油石炭税の免税等に関する意見書などの議案もありました。



## 第 2 回 ( 9 月 ) 定例会 渡部かずふみ「一般質問」

### 1、都市公園の管理事務の高度化について

#### ( 1 ) 遊具の効率的管理 ( アセット・マネジメント ) の導入について

##### 既存遊具の老朽化対策の着実な推進

「質問」都市公園や市民公園に設置された既存の遊具の老朽化に伴う修繕や撤去、それに伴う新設要望など、老朽化対策を着実に推進すべきとする市民要望に対する本市の対応はどうか？

「答弁」遊具の維持管理については、職員による点検を年 2 回、専門業者による点検を年 1 回実施している。その点検結果を踏まえ、遊具の修繕や撤去を実施し、安全性の確保に努めているが、老朽化の進行を踏まえ、さらに適切な管理を行っていく必要があると考えている。また、地元自治会が管理している市民公園の遊具については、自治会が点検管理を行っているが、自治会の要望により、市は修繕に向けた助言や情報提供のほか、遊具の撤去など支援を行っている。

##### 遊具の長寿命化に向けた現状把握とメンテナンス計画の策定

「質問」遊具をはじめとした修景施設の長寿命化に向けた現状把握を実施すると共に、メンテナンス計画を策定し、対処療法的な維持管理から計画的で効率的な維持管理の手法へ移行すべきではないか？

「答弁」都市公園の遊具などの公園施設のより一層の安全性確保と維持管理のトータルコストの削減を目指し、平成 23 年度、24 年度の 2 力年で、都市公園長寿命化計画を策定している。この計画に基づき、より効率的、効果的な公園施設の維持管理を進めていきたいと考えている。



高齢者向けに設置された健康遊具  
(六軒町中道ふれあい公園：2 基)

### 2、少子高齢社会における都市公園の新たな役割について

#### ( 1 ) 少子高齢化の進展による公園利用者層の変化について

##### 公園利用者の実態に対する認識

「質問」少子高齢化の進展により公園利用者に変化が表れている。公園利用者の実態に対する当局の認識はどうか？

「答弁」私 ( 市長 ) も公園という言葉から幼児と母親が遊ぶ所というイメージを持っていたが議員指摘の通り、中央公園などの様子を見てみると幼児と母親の姿は無く、多くの高齢者の皆様が利用している実態にあることを改めて認識したところである。そうした意味で大変に貴重な指摘をいただいたと認識している。

##### 高齢者の利用増に対する対策の必要性

「質問」高齢者層の利用が増えていた場合の対策の必要性はどうか？

「答弁」公園の利用について、高齢者の利用度が高まっているという認識のもとに様々な施策を展開していかなければならないと考えている。



沼津北公園に設置されている健康遊具  
(市民球場北側のストリートアスレックス：10 基)

#### ( 2 ) 高齢者向け健康遊具の設置促進について

##### 全国的な拡がりを見せる高齢者向け健康遊具に対する認識

「質問」全国的な拡がりを見せる高齢者向け健康遊具に対する認識はどうか？

「答弁」健康遊具の設置促進という指摘を踏まえ、新品ばかりでなく、リサイクルショップなどの活用も視野に入れながら現場のニーズを踏まえた創意工夫を凝らした対応が必要ではないかと考えている。

##### 高齢者向け健康遊具の設置計画の有無

「質問」現時点での高齢者向け健康遊具の設置計画をどのように考えているか？

「答弁」本市では健康遊具を 4 つの公園で 16 基設置している。今後の増設については、維持管理していただいている地域の皆様方とよく相談をしながら検討していく考えである。

### 太陽光パネルメーカーの米国破産法第 11 条適用申請を受け 3 議員から一般質問

今議会の一般質問において 3 議員から市内小・中学校の屋上へ設置された「太陽光発電施設の米パネルメーカーの米国破産法第 11 条適用申請を巡り、沼津市の責任を問う声」が相次いだ。これに対し栗原市長は、先日の台風 15 号 ( 瞬間最大風速 46.5m : 南消防署屋上で観測 ) でも安全性には問題は無く、市民の皆様へ直接的な損失は与えていないとした上で、今後の部材確保に向け施工業者の大岡建設工業(株)へ適切な対応を求めて行くことと答弁。